

関西日本サイ科学会分科会

「頭蓋骨発声の可能性」

講師:松本真弘氏(真言宗醍醐派阿闍梨)

日時:5月14日(日)14:00 開演(13:30開場)

入場料 1000 円《日本サイ科学会会員は 500 円》

会場:まつむし音楽堂 2F(Aスタジオ)

(阪堺電車上町線「松虫」駅下車すぐ。大阪メトロ谷町線「あべの」駅から徒歩10分)

松本阿闍梨が伝承する「頭蓋骨発声」は古代の祝詞(のりと)奏上で用いられたと推測されますが、耳を介さず(大気を媒体とせず)直接的に脳に伝達する発声法のようなようです。音叉による共鳴現象を想起させますが、いわゆる「テレパシー」も同じような原理かもしれません。音としてはかなり小さく、富士通テンの無音室で録音したときは通常のマイクでは録れず、特殊なマイクでようやく録音できたということです。当日は松本真弘氏による実演と質疑応答も予定。進行は和田高幸(前関西日本サイ科学会会長)。

多数のご参加をお待ちしています。

参加申込、お問い合わせは、まつむし音楽堂(06-6624-0559、FAX06-6624-5061)へ。